

# 焼結鉍製造プロセスにおけるマグネタイト( $\text{Fe}^{2+}$ 源)の有効利用に関する基礎的研究

多木, 寛

<https://doi.org/10.15017/1806992>

---

出版情報：九州大学, 2016, 博士(工学), 課程博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	多木 寛			
論文名	焼結鉍製造プロセスにおけるマグネタイト( $\text{Fe}^{2+}$ 源)の有効利用に関する基礎的研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	国友 和也
	副査	九州大学	教授	中野 博昭
	副査	九州大学	教授	尾崎 由紀子
	副査	九州大学	准教授	大野 光一郎

### 論文審査の結果の要旨

本論文は、焼結鉍製造プロセスにおけるマグネタイトの利用に関する基礎研究として、マグネタイト使用による固相間反応および初期融液生成挙動に及ぼす影響を明らかにし、焼結プロセスにおけるマグネタイトの酸化速度を定式化し、得られた結果を焼結機シミュレーションモデルに反映して評価を行い、焼結鉍製造プロセスにおいてマグネタイトが有効であることを示したもので、物質プロセス工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。